

報道関係各位

2009年6月23日
アルプス システム インテグレーション株式会社

ALSI 横浜市教育委員会が推進する フィルタリング普及啓発活動 「ケータイ・ネットから子どもを守ろう!」に協力

Web フィルタリング市場シェア 1位(※1)の国産フィルタリングソフト「InterSafe(インターセーフ)」を販売している、アルプスシステム インテグレーション株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:麻地 徳男、以下 ALSI[アルシー])は、2009年6月より、横浜市教育委員会が推進するフィルタリング普及啓発活動に協力することを発表いたします。

昨今、携帯電話におけるインターネットの利用は急速に拡大し、青少年がインターネットを利用する機会が増えてきております。インターネット上には、青少年にとって不適切な情報も数多く存在し、掲示板や SNS、プロフィールサイト、出会い系サイトなど、青少年の未成熟なコミュニケーションによりトラブルに発展してしまうケースも少なくありません。このようなことから、今年4月に「青少年インターネット環境整備法」が施行され、インターネット接続サービスを提供する携帯電話・PHS 事業者は、フィルタリングサービスの適用することが義務付けられ、インターネット上の有害情報から青少年を守るための取り組みが行われております。

このような背景から、横浜市教育委員会は子どもたちや保護者、市民、教員を対象に、子どもたちが安全にインターネットを利用するためのフィルタリング普及啓発活動を推進しています。『「ケータイ・ネット」から子どもたちを守るための提言』が横浜市教育委員会のホームページにおいて発表されているほか(※右図:シンボルマーク)、横浜市教育情報ネットワーク「Y・YNET (Yokohama-Yume-NETwork)」において、情報モラルやマナー、安全なインターネットの利用方法などの情報を公開しています。



この度、ALSIは横浜市教育委員会の推進するフィルタリング普及啓発活動に協力し、フィルタリング啓発ドラマ「携帯電話で安心ネットライフ ～子どもの見ているサイトを知っていますか?～」および「ぼくんちのフィルタリング大作戦! ～フィルタリングソフトで安心インターネット～」を活用いただくことになりました。2009年6月より、横浜市教育情報ネットワーク「Y・YNET」および横浜市教育委員会のホームページにて公開される予定です。また、ALSI では、毎年夏休み期間限定で、家庭向けフィルタリングソフト「InterSafe Personal」を無償で提供しており、6年目となる今年も同製品の無償提供を実施する予定です。夏休み期間中、子どもたちが保護者の目の届かないところでインターネットを利用する際にも、子どもたちの安全を守ります。



▲フィルタリング啓発ドラマ
「携帯電話で安心ネットライフ」

今回、ALSI が横浜市教育委員会の推進するフィルタリング普及啓発活動に協力することにより、子どもたちにとって不適切な情報へのアクセスを制限する「フィルタリングソフト」についての理解を深めていただき、家庭や学校で、携帯電話を使う上でのルールやマナーを話し合うきっかけとなることを期待しております。

啓発ドラマ タイトル・内容	①「携帯電話で安心ネットライフ ～子どもの見ているサイトを知っていますか?～」 ②「ぼくんちのフィルタリング大作戦! ～フィルタリングソフトで安心インターネット～」
制作・著作	アルプス システム インテグレーション株式会社
協力	社団法人電気通信事業者協会、財団法人インターネット協会、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ、KDDI 株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社、株式会社ウィルコム

ALSI 公開サイト	http://intersafe.jp/personal/
横浜市教育委員会 公開サイト	<p>●横浜市教育情報ネットワーク「Y・YNET (YOKOHAMA-YUME-NET)」 http://www.edu.city.yokohama.jp/ 情報モラルマナーリンク集 http://www.edu.city.yokohama.jp/wondersquare/johomoraru2.htm</p> <p>●横浜市教育委員会ホームページ http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/ 「ケータイ・ネット」から子どもたちを守るための提言 http://www.city.yokohama.jp/me/kyoiku/sidou1/jidoseito/keitainet.html</p>

■ Web フィルタリングソフト「InterSafe」製品概要

ALSI は 1997 年に日本で初めてフィルタリング事業を開始し、2000 年より自社開発の Web フィルタリングソフト「InterSafe」の販売を開始しました。企業、官公庁、学校、家庭、ISP を中心に約 420 万ライセンス以上の導入実績があり、小学校や中学校、高等学校など、導入校は延べ 20,000 校以上に達しております。5 年連続で市場シェア 1 位を獲得しているほか、「日本 PTA 全国協議会推奨商品」に認定されており、国産製品ならではの充実したサポート体制のため、安心して利用できるフィルタリングソフトとして、教育現場で定着しています。

「InterSafe」の URL データベースは、ALSI のグループ会社であるネットスター株式会社より提供されており、2009 年 5 月現在、2 億 3,470 万 6570 ページ (86 カテゴリ) に及ぶ URL データベースが登録されています。日本国内最大規模の約 40 名の専任リサーチャーが目視で確認し、毎日更新しております (URL リサーチセンター：仙台・東京・中国)。販売開始当初より学校や教育委員会、教育機関等に多数採用され、延べ 20,000 校以上に達しており、小学校や中学校、高等学校など、多くの教育機関で絶大な支持を受けております。また、「InterSafe」および URL データベースは、携帯電話会社 5 社 (NTT ドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル、ウィルコム、イー・モバイル) にも採用されております。



▲ネットスター社
URL リサーチセンター

■ 参考情報

「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」(青少年インターネット環境整備法)

インターネットにおいて青少年有害情報が多く流通している現在、インターネット上の有害情報から青少年を守ることを目的として、2008 年 6 月に公布され、2009 年 4 月 1 日に施行された法律。インターネット接続サービスを提供する携帯電話・PHS 事業者に対し、フィルタリングサービスの適用することを義務付けている (保護者が申し出た場合を除く)。また、インターネット接続役務提供事業者 (ISP) には利用者からの求めに応じてフィルタリングソフト・サービスを提供する義務、PC などインターネットに接続する機器の製造者にはフィルタリングソフト・サービスの利用を容易にする措置を講じる義務をそれぞれ課しています。

また、国及び地方公共団体は、青少年が教育と併せてフィルタリングなどを利用し、安全に安心してインターネットを利用するための措置を策定し、実施する必要があります。

※1：IDC Japan 株式会社「2008 年 国内セキュリティソフトウェア市場 セキュアコンテンツ管理、脅威管理製品の動向 (Report#J8330107)」、株式会社富士キメラ総研「2008 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧」、株式会社ミック経済研究所「情報セキュリティソリューション市場の現状と将来展望 2008 (内部漏洩防止型ソリューション編)」の「第 4 章 個別企業実態編」の調査結果にて市場シェア 1 位を獲得。
 ※掲載されている会社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。

【このリリースに関するお問い合わせ・取材受付先】

アルプス システム インテグレーション株式会社 URL: <http://www.alsi.co.jp/>
 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町 1-7 TEL: (03)5499-8043 FAX: (03)3726-7050
 広報担当: 桑野 宏子 (kuwano@alsi.co.jp)